

品川区議会議員 区政報告

日本共産党



おくの晋治

区議控室：品川区広町2-1-36

Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

ホームページ：<http://senkyo.jcp-tokyo.net/okuno/>

特養ホーム 建設は待ったなし

申し込んでも 84%の方が入れず

旧一日野小跡地は、TOCに返還を求め、区民のために活用を

特養ホームに入れた人の割合

	入れない人	入れた人
申請者 464人	388人 (84%) が入れない	76人 16%
50代と 60代	22人 (100%) が入れない	
70代	86人 (99%) が入れない	
80代	196人 (88%) が入れない	26人 12%
90代	75人 (63%) が入れない	入れた人は45人 37%
100才 以上	5人 (56%) が入れない	入れた人は4人 44%
要介護 5	77人 (81%) が入れない	18人 19%

入れないまま亡くなる方は、半年間で52人

特養ホームに入れない
先月から始まった区議
会第1回定例会での一般
質問（共産党の石田ちひ
ろ区議）、その中の予算
特別委員会での総括質疑
（共産党の鈴木ひろ子区
議）で、あまりにも特養
ホームが少なすぎる品川
区の実態が改めて明らか
なりました。
左図をご覧ください。

今年2月締め切りの特
養ホーム申し込みの方
464人中、64人のうち、
64人の方のうち、実際
に入れたのは76人、
残り168人の方、残り
388人の方、実に84%
の方は入れませんでした。

おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ、62歳。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。西五反田在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

50代、60代の方は1人も入れず、70代の方も1人しか入れませんでした。80代の方でもその88%が入れてません。

また、要介護5の方でも81%の方が入れないのです。

特養ホームに入ることを希望しながら入れないまま亡くなる方も半年間で52人もいらっしゃいました。

品川区には土地も金もありません

なぜこんなに特養ホームが不足しているのでしょうか。

品川区には、旧一日野小跡地、荏原第四中

学校跡地など、区民のために活用すべき土地がまだまだあります。土地が不足しているわけではありません。

また、100人規模の特養ホームを作るのに必要な区の負担は17億円。500人分作っても85億円です。他方、

武蔵小山の超高層マンション1棟に109億円の税金が投入されています。お金がないわけではありません。

結局、税金の使い方の問題なのです。

重度の介護が必要になっても住み続けられる品川区を一緒に作っていきましょう。

実現しました 高校生の入院医療費が無料に

品川区が「今年4月から高校生が入院したときの医療費自己負担分と食事代を全額、区が助成する」と発表。

- 対象は18歳に達した日以後の最初の3月31日までにいる子ども（高校生とは限らず18歳の年齢）。
- 所得制限はなし。
- 申請に基づき、審査後金融機関口座への振り込み。医療証は発行せず、償還払い方式とする。
- 入院医療費助成にかかる予算：803万9000円

共産党は中学生の医療費無料化が実現したときより、高校生の医療費無料化を毎年予算要望で求め、議会でも取り上げてきました。入院費助成にかかる予算はわずかです。さらに通院の無料化を実現させるために頑張ります。